

特集

ご存知ですか？

長崎市立図書館が建つ前のこと

活版伝習所跡

明治初期、鑄造活字の製造に成功した本木昌造は、活版伝習所を設立。9月にイベントを行います！詳しくは裏面へ！



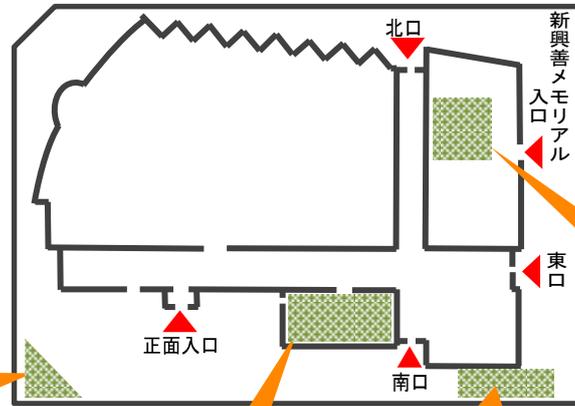
唐通事会所跡

江戸時代、中国語の通訳として活躍し、貿易を支えた唐通事の事務所です。

鉄筋コンクリートの強固な校舎は救護所となりました

救護所メモリアル

原爆投下後の救護所の様子を再現。廊下や医療器具は当時使用していたものが展示されています。



江戸時代に活躍した俳人・向井去来生誕の地。



新興善メモリアル

新興善小学校舎の階段が残されています。ジオラマで解体前の様子を見ることができます。



新興善小学校校門

当時の正門がそのまま残されています。



二宮金次郎もいるよ！

長崎市立図書館が建っている場所に、昔は何があったかご存知でしょうか。江戸時代は唐通事会所、明治初期には活版伝習所がありました。昭和に入って新町尋常小学校と興善尋常小学校が合併し、この場所に新興善尋常小学校ができます。

昭和20年8月9日の原爆投下後には救護所として活用されました。時を経て、小学校は平成9年に閉校。平成20年に市立図書館が開館しました。

海外と長崎をつなぐ役割、活字の製造、被爆救護所、子どもたちの学び舎。図書館のいたるところに、そういった歴史の足跡が残されています。図書館は、そんな歴史の足跡を未来に伝えていく役割を担っていると自負しています。

「田中児童文庫」

公益財団法人田中奨学育成基金様が青少年健全育成活動の一環として、読書を通して豊かで明るい人づくり、社会づくりに貢献したいという趣旨で昭和55年度に長崎市に97冊(8万円相当)の児童書を寄贈され文庫を設置されました。

その後も引き続き寄贈していただき、今年も50冊(8万円相当)の児童書をご寄贈いただきました。これまでいただいた図書は2,400冊になります。



寄贈
紹介

“山デビュー”

8月11日は、「山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝する山の日」です。これを機に山登りを始めてみてはいかがでしょうか。

今回紹介するのは、これから山登りを始めようとする方へおすすめの2冊で、山登りの基本が豊富な写真とイラストで丁寧に解説されています。特に『はじめよう！山歩きレッスンブック』には、ウエア選びのポイントと共に、季節や山の高さに合わせたコーディネート例がたくさん提案されています。『安心！山のぼりバイブル』では、山登り前後のストレッチ法や山で遭遇するシーンごとの歩き方を学びます。

山は日々目にする存在ですが、もっと山を身近に感じる一歩を踏み出してみませんか？

(司書 濱野 由衣)



『はじめよう！
山歩きレッスンブック』
柏 澄子/著
大武 美緒子/著
JTB パブリッシング
H786.1カ



『安心！
山のぼりバイブル』
樋口 英子/監修
大泉書店
H786.1ア

今月の
おすすめ本

長崎県印刷工業組合×長崎市立図書館 共催

としょかん de 活版印刷・本木昌造からのおくりもの 2017

明治初期、長崎生まれでオランダ通詞であった本木昌造は、日本人で初めて鋳造活字の製造に成功し、現在長崎市立図書館が建つ場所に活版伝習所を設立しました。

図書館ではこうした縁にちなみ、長崎県印刷工業組合との共催でイベントを実施します。会場内では、本木昌造や活版印刷についてのパネルや道具・資料の展示等のほか、体験型のワークショップを開催します。

今も活字溢れるこの地で、活版印刷の歴史や本木昌造の業績にぜひ触れてみてください。



参加して
みませんか

9/9(土) 10:00~17:00

※ワークショップは開催時間中、随時受付しています。

場所：多目的ホール

申込・参加費：不要

体験ワークショップ① (10分程度)

「ペーパーコースター作成体験」 手動活版印刷機で印刷体験！

体験ワークショップ② (20分程度)

「オリジナル便せん作成体験」 復元活字「本木昌造文字」を使って活字を組むところからの工程を体験！

8月のイベント

医療・健康情報ミニ講座

「イチから学べる！病気や薬の調べ方」

日時：8/16(水) 10:30~ (30分程度)

申込：不要。参加ご希望の方は当日5分前までに

2階カウンターへお越しください。

映画会やおはなし会も行っています。

チラシやホームページをご覧ください。

長崎市立図書館 公式 SNS
はじめました！

図書館のイベントや情報をいち早くお知らせします。
皆さまの“フォロー”“いいね”をお待ちしています！



Twitter



Facebook

お知らせ